

第5回

東小学校教育ミニ集会（防災訓練）に参加 H29年1月30日

富勢東小学校は布施新町地域の柏市指定避難場所になっています。大地震の発生などの場合、体育館に避難、学校と地域住民が連携しあって避難活動を実施する必要があります。今回の教育ミニ集会では、避難所開設の主体である学校の主催により、地域の住民が参加「A E D」の体験活動や「避難所開設とその運営」に関わる説明と意見交換、「防災備蓄倉庫の見学と防災食料の試食」などが実施されました。



柏市西部消防署富勢分署の皆様による、応急手当のビデオ見学後、「心臓マッサージ」「A E D」使用の実践につき、学びました。

見守り隊員の皆様、保護者の皆様、地域（自治会）の皆様大勢が参加、体験しました。

「A E D」の使い方を教わり、実践しています。思ったほど難しくなく、「心臓マッサージ」と併用して、勇気を持って実践することが、大切と教わりました。



平成28年度 柏市立富勢東小学校 教育ミニ集会 「災害時における学校と地域の連携」

2011年3.11の大震災は、5年が過ぎた今でも東北地方の太平洋側に大きな爪痕を残しています。いつ起ころか分からない地震、以前に比べて雨量や風の影響が増大した台風。我々が避難せざるを得ない状況に陥ったとき、学校と地域はどのようなことができるのか、体験活動と意見交換をもとに考えていきます。



- ①救急蘇生法を学ぼう
(AEDの体験活動)
- ②避難所開設とその運営の説明及び意見交換
- ③防災備蓄倉庫の見学と防災食料の試食など

多くの皆様のお越しをお待ちしています！

日時：平成29年1月30日（月） 15:00～16:30

場所：柏市立富勢東小学校 1階ブレイルームまたは体育館

講師：柏市西部消防署富勢分署の皆様

問い合わせ先：柏市立富勢東小学校 担当 遠藤 重壽（教頭）

〒277-0825 柏市布施 2176-2 TEL 7133-3741

自治会の皆様も熱心に説明を聞いています。





桑原校長先生より

震度 5 以上の地震発生時には、
避難所を開設すること、
開設の際の「教職員の役割分担」
「避難所運営の役割分担」
を含めた、実際の活動内容などの
説明がありました。

避難所の運営については、地域の
皆さんとの協力も必要であることを
実感しました。

今後とも、更なる実践訓練が大切に
なるのではと思いました。

**学校と地域の皆さんと一緒にふれあい、
貴重な体験をし、有意義な一日となり
ました。**

避難所開設・運営マニュアル
(簡略版)

柏市立富勢東小学校

平成28年4月作成
柏市教育委員会
柏市防災委員会
柏市立富勢東小学校